

(注、以下の産業別記述は、五十一年の全国の数値が得られないので、五十一年の数値を基礎としています。)

農業の推移

農業就業人口実数は依然として減少傾向を続けていますが、構成比では全国に比べて高い割合を維持しています。

農業生産の推移を粗生産額で見ると、昭和四十五年の一千三百三十六億円から五十年の二千九百六十一億円と二・二倍に増加しました。

この農業粗生産額の伸びには、農産物価格指数で見るとおり、農産物価格の急騰が大きく貢献しています。しかし、農業生産指数が示すとおり、四十五年から五十年の間に約二〇〇%の生産の量的拡大もみられ、農業粗生産額の順調な伸びを支えたといえます。

これを作目別の粗生産額の構成比で見ると、本県の農業は米が中心ではありませんが、米のウエイトは徐々に低下してきています。一方、畜産、野菜及び工業作物等がウエイトを高め、米作中心の農業生産構成も変化しつつあります。このように農業生産活動の多様化、複合化によって生産農業所得は、昭和四十五年の七百三十三億円から五十年には千七百三十五億円と大きく成長しました。

本県農業の順調な発展は、農業基盤整備等に対する農業関係者の努力と、総合食糧供給基地形成のための多様な対応の結果といえます。

また、農業の将来を考えると、他

産業との労働生産性の比較は重要な要素です。そこで、農業の労働生産性をみますと、全産業との比較で、昭和四十五年当時よりも五十年は縮小したものの、なお、四四・五%と大きな格差があり、製造業との比較でも格差縮小の方向にはありますが、現状では生産性は低程度です。

今後、米の生産調整や農業をとりまく国際経済環境の厳しさ等を考慮したとき、農業の将来は必ずしも明るいものばかりではありません。

農業粗生産額の作目別構成割合

昭40年	45	50
14	10	7
15	20	21
10	18	12
8	12	9
8	11	13
42 (%)	31	33

工業の推移

本県の製造業の県内純生産に占めるウエイトは、昭和四十年の一〇・八%から四十五年の一三・四%となり、四十八年には一四%までその比重を高めたのでありますが、その後の不況の影響で一・七%と減少しました。

しかし、本県の製造品出荷額は、五十年は四十年に比べ四・九倍に増加しました。特に四十五年以降に大きく増加し、全国の増加率を上回っています。

このように全国を上回って伸びた要因としては、県内の製造業が、食料品、木材、繊維など地場資源依存の軽工業から、電子、造船、自動車などの高度加工の機械金属工業の県内立地によって工業構造が高度化したためとみられます。

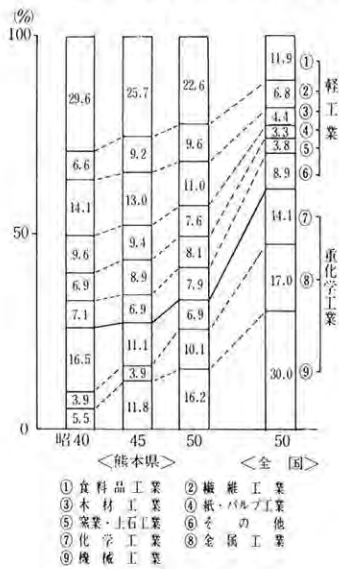
本県においても、重化学工業部門のウエイトが相対的に高まりつつあり、軽工

業中心の産業構造から徐々に重化学工業に比重を移しつつ成長しております。

しかし、全国と比較すると、重化学工業部門の構成比は、まだ低程度です。本県工業の発展に寄与した立地企業の動向をみると、昭和四十年から四十四年にかけて六十五企業が立地し、四十五年から五十一年にかけては百二十三に及ぶ企業が立地しました。

これを工業出荷額で見ると、昭和四十年における誘致企業の工業出荷額の割合は四・五%であったものが、四十五年には一四・六%、五十一年には二六・六%と増えています。また、これら企業が約二万人を雇用し、本県経済の成長と雇用の増大に大きな貢献をしています。これは、県が地域開発の有力な手段として、企業導入を積極的に推進した成果として評価できると考えられます。

製造業の業種別構成比の推移



本県において人口の定住を確保し、県政の浮揚を図るには地域開発が必要であり、その中心的役割を果たすもの一つが工業開発で、本県は恵まれた自然環

農業経済関係主要指標の推移

項目	年度	単位	昭40	45	46	47	48	49	50
農業生産指数	45年=100		89.4	100.0	101.4	111.2	110.5	118.8	120.5
農産物価格指数	45年度=100		74.1	100.0	102.7	107.0	135.6	158.3	196.3
農業粗生産額		億 円	82.2	1,336	1,394	1,638	1,939	2,498	2,961
生産農業所得		"	52.6	733	736	927	1,125	1,432	1,735
農 家 戸 数		千 戸	156.7	149.0	-	-	-	-	135.5
基幹的農業従事者		千 人	285.5	242.4	-	-	-	-	182.3
経営耕地面積		千 ha	156.6	155.8	154.9	153.7	152.6	151.5	150.7
農作物延作面積		"	238.8	206.5	196.9	186.5	173.5	177.8	177.4

(資料) 農林省「農業生産指数」「農村物価統計調査」「生産農業所得統計」「農(林)業センサス」「作物統計」

労働生産性の推移

産 業	実 額 (円)			産業間格差 (%)		
	40年度	45	50	40年度	45	50
全 産 業 平 均	398,196	776,888	2,010,162	100.0	100.0	100.0
第 1 次 産 業	237,748	360,672	1,041,205	59.7	46.4	51.8
第 2 次 産 業	180,199	238,787	895,233	45.3	36.5	44.5
第 3 次 産 業	457,207	962,943	1,823,794	114.8	123.9	90.7
卸 売 ・ 小 売 業	538,604	1,062,959	2,577,824	135.3	136.8	128.2
サ ー ビ ス 業	344,171	780,444	2,111,224	86.4	100.5	105.0
サービス業	510,815	980,808	2,445,070	128.3	126.3	121.6

注) 労働生産性は、産業別就業者1人当たり純生産

そこで、この厳しい状況に対処し、安定した農業経営を確立するためには、第三次全国総合開発計画で位置づけられた総合的食糧供給基地を形成するため、今

後とも引き続き基盤整備等の諸施策を積極的に推進するとともに、我が国の長期的な食糧政策のうえに立った農業政策の確立が、強く望まれています。

境と豊かな国土資源を有し、地理的にも中国や東南アジアに近いという利点をもち、大きな開発のポテンシャルを有しています。従って今後とも環境との調和を図りつつ、工業の選択的導入に積極的に取り組むこととしています。

県製造品出荷額に占める誘致企業の割合 (単位: 億円)

年度	全事業所 (a)	誘致企業 (b)	b/a
昭40	1,372	62	4.5%
45	2,741	400	14.6
46	2,981	481	16.1
47	3,491	728	20.9
48	4,722	1,060	22.4
49	6,095	1,590	26.1
50	6,730	1,703	25.3
51	8,363	2,620	31.3

(資料) 県工鉱課

製造業の推移

区 分	熊 本 県			全 国		
	40年	45	50	40年	45	50
事業所数	5,263	5,289	5,713	558,106	652,931	736,970
従業者数(人)	66,156	81,391	98,673	9,921,002	11,679,680	11,296,209
製造品出荷額 (百万円)	137,246	274,069	673,411	294,890	690,348	1,275,206
軽工業	101,694	200,255	453,513	129,952	260,519	496,696
食料品	40,686	70,319	152,766	71,506	151,305	151,305
繊維	9,102	25,204	65,061	30,433	53,466	86,375
木材	19,427	35,657	74,589	14,592	32,411	55,921
紙	13,174	25,699	51,681	11,178	22,696	42,102
化学	9,485	24,465	55,160	10,327	24,697	48,015
金属	9,820	18,911	54,256	24,577	55,743	112,976
その他	35,552	73,814	219,898	164,937	429,829	778,510
重化学工業	35,552	73,814	219,898	164,937	429,829	778,510
機械	5,304	32,660	108,897	78,320	223,044	380,527
金属	5,304	10,667	65,311	52,295	133,472	217,881
化学	22,646	30,487	45,690	34,322	73,313	180,102
製造品出荷率 (40年=100)	1.00	2.00	4.91	1.00	2.34	4.32
軽工業	1.00	1.97	4.46	1.00	2.00	3.82
食料品	1.00	1.73	3.75	1.00	1.84	3.90
繊維	1.00	2.77	7.15	1.00	1.76	2.84
木材	1.00	1.84	3.84	1.00	2.22	3.83
紙	1.00	1.95	3.92	1.00	2.03	3.77
化学	1.00	2.56	5.82	1.00	2.39	4.65
金属	1.00	1.93	5.53	1.00	2.27	4.60
その他	1.00	2.08	6.19	1.00	2.61	4.72
重化学工業	1.00	4.30	14.32	1.00	2.85	4.86
機械	1.00	2.01	12.31	1.00	2.55	4.17
金属	1.00	1.34	2.02	1.00	2.14	5.25
製造品出荷額構成比 (%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
軽工業	74.1	73.1	67.3	44.1	37.7	39.0
食料品	29.6	25.7	22.7	13.1	10.4	11.9
繊維	6.6	9.2	9.7	10.3	7.7	6.8
木材	14.1	13.0	11.1	4.9	4.7	4.4
紙	9.6	9.4	7.7	3.8	3.3	3.3
化学	6.8	8.9	8.2	3.5	3.6	3.8
金属	7.1	6.9	8.1	8.3	8.1	8.9
その他	25.9	26.9	32.7	55.9	62.3	61.0
重化学工業	5.5	11.9	16.2	26.6	32.3	30.0
機械	3.9	3.9	9.7	17.7	19.3	17.0
金属	16.5	11.1	6.8	11.6	10.6	14.1

(資料) 県統計調査課作成資料